

「国連 グローバル・コンパクト」への参加について

大塚ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:樋口達夫、以下「大塚 HD」)は、このたび国連が提唱する「グローバル・コンパクト(以下「UNGC」)^{*}」に署名いたしましたので、お知らせいたします。

当社グループは、“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、グローバルで事業を展開するトータルヘルスケア企業です。世界に広がる大塚グループの全社員が遵守すべき規準として「大塚グループ・グローバル行動規準」や「大塚グループ・グローバル腐敗防止規程」を制定し、事業運営に取り組んでいます。昨今、企業のCSR活動に対する国際社会からの要請が増大していくなか、当社グループはUNGCの10の原則に賛同し、署名いたしました。

大塚ホールディングス社長の樋口達夫は、「当社グループの企業理念の実現は、世界の持続的発展につながるものと考えています。持続可能性に対する取り組みの重要性を認識し、ステークホルダーからの信頼に応えるべく、このたびUNGCへの支持を表明することといたしました。」と述べています。

※ グローバル・コンパクトとは、企業が社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みであり、署名する企業・団体は、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止に関わる10の原則について、支持、実践することが求められています。1999年世界経済フォーラム(ダボス会議)でコフィー・アナン前国連事務総長が提唱し、2000年に正式に発足しました。

(参考: <https://www.unglobalcompact.org/>)

人権	原則 1: 人権擁護の支持と尊重 原則 2: 人権侵害への非加担
労働	原則 3: 結社の自由と団体交渉権の承認 原則 4: 強制労働の排除 原則 5: 児童労働の実効的な廃止 原則 6: 雇用と職業の差別撤廃
環境	原則 7: 環境問題の予防的アプローチ 原則 8: 環境に対する責任のイニシアチブ 原則 9: 環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則 10: 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み



Network Japan
WE SUPPORT

会社概要

大塚ホールディングス株式会社 (Otsuka Holdings Co., Ltd.)

設 立 : 2008 年 7 月 8 日
資 本 金 : 816 億 90 百万円
代 表 者 : 代表取締役社長 兼 CEO 樋口 達夫(ひぐち たつお)
本社所在地 : 〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2 丁目 9 番地
従 業 員 数 : 78 名 (2015 年 12 月 31 日現在)
事 業 内 容 : 持株会社